# 「情報提供書」の活用で 在宅⇔病院の情報共有をスムースに!

~ 中区内の6病院と 介護保険事業所との 入退院に関する 情報共有ツールについて ~

H28年2月

H27年度「地域包括ケアにおける中区介護と医療の連携検討会」※1で、 高齢者の入退院に関する「情報共有」について検討を行いました。

本人の情報が最大限に活用され、在宅生活⇔入院中の支援が円滑に進められるように情報共有ツールの活用をすすめていきます。

区内の関係機関が ルールを決めて情報共有を行うことで、病院・居宅介護事業者 双方の迅速な連絡調整につながることをめざします。

## 情報共有ツールについて

- 1 横浜市居宅介護支援専門員連絡協議会版 ※2 『入院時/退院・退所時情報提供書』
  - →パソコンや i PAD で入力可能な PDF ファイル形式
  - →http://www.ycm-kyougikai.net/ からダウンロード (横浜市居宅介護支援専門員連絡協議会のホームページ)
- 2 中区版
  - 『入院時/退院・退所時情報提供書』
    - →主に手書き用、Excel 形式
    - →中区役所(介護保険担当5階52番窓口)にて入手できます。 他の方法については調整中

### 【使い方に関する注意】

- 既に事業所等で定めた書式がある場合、その使用を妨げるものではありません。
- 中区内 6 病院への情報提供は、この様式を活用して情報共有ができます。
- 1 枚作成すれば、区内の他病院への情報提供でも同じものを活用できます。パソコン入力しておくと「変更部分のみの修正」ができ、文書作成を省力化できます。

※1 「地域包括ケアにおける中区介護と医療の連携検討会」

区内6病院、かいごのWa!なかCM部会代表、中区在宅医療相談室、区内地域包括支援センター及び中区高齢・障害支援課により H26~27 年度に「介護と医療の連携」をテーマに開催した検討会です。

※2「横浜市介護支援専門員連絡協議会」

市内で活動する各区の地域連絡会が、介護支援専門員の業務を円滑に行うため一つの団体としてまとまったものです。18区の各地域連絡会から選出された担当者が協議を行い、情報共有等自らの活動に活かす趣旨で活動しています。 http://www.ycm-kyougikai.net/

# 区内病院への情報提供窓口

区内6病院の下記窓口に情報提供を行うと、院内で情報が有効に 活用されることとなっています。

病院名	介護保険事業所 が情報提供を行う窓口	情報共有 希望時期等	情報提供方法
ふれあい 横浜 ホスピタル	• 医療相談室	• 入院早期	<ul><li>原則は持参 (FAX等で情報提供を 行う場合はご相談ください) Tel: 681-5101</li></ul>
本牧病院	<ul><li>・地域連携室</li><li>・入院当日の付添いであれば、 直接対応した看護師</li></ul>	• 入院早期	<ul><li>原則は持参 (FAX等で情報提供を 行う場合はご相談ください) Tel: 621-2445</li></ul>
横浜掖済会病院	• 医療福祉相談室	• 入院早期 入院早期でお願いして いますが当日電話でも 構いません。連絡を お待ちしています。	• FAX にて情報を送付していただき、原本は後日郵送または持参 Tel: 261-8191 Fax: 261-8149
横浜中央病院	・入院病棟の看護師 ・入院病棟がわからない場合は 地域ケアサービスセンターへ ・困難ケース等、入院初期より相談 が必要と思われるケースは医療 福祉相談室へ	• 入院早期	<ul> <li>原則は持参 (FAX等で情報提供を 行う場合は地域ケアサー ビスセンターへ、一度お電 話下さい。 Ta: 681-9534(直通)</li> </ul>
横浜市立みなと赤十字病院	<ul><li>療養・福祉相談室 (夜間休日は、入院病棟看護師)</li></ul>	• 入院早期 (地域で難渋している ケースや入院を期にサービス の見直しを検討するケー スは入院前からご相談 下さい。)	<ul> <li>原則は持参 (FAX等で情報提供を 行う場合はご相談ください) Tel:628-6317 療養・ 福祉相談室</li> </ul>
ワシン坂 病院	• 地域医療相談室	• 入院相談時	<ul><li>原則は持参 (FAX等で情報提供を 行う場合はご相談ください) Tel: 623-7688</li></ul>





中区版のA4表面はこのような書式 となっています